

EGOTAN通信

令和3年2月9日
中野区立江古田小学校
研究推進委員会
第4号

— 江古田小学校 研究便り —



研究主題

外国語を通して、すすんでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

第4回 研究授業報告 ～2月2日(火)～

第3学年 外国語活動 What's this? 授業者：後藤 貴也
講師：玉川大学教職大学院 名誉教授 佐藤 久美子先生

【本時のねらい】

相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。また、クイズをみんなに紹介する。

【授業のポイント】

クイズを出し合う活動を通して、「自分のことをすすんで伝えようとすることができる児童」「相手のことを知ろうとする児童」の育成を目指しました。「英語を学びたい」「会話をしたい」という外国語学習への意欲を高めるために、今後も会話をする機会を多く設け、英和・和英辞典も活用しながら、英語に親しみ、自然なやり取りができるようにしていきます。

【授業の様子】



【児童の様子】

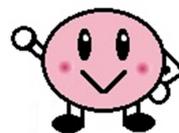
- 授業の後半に向かって意欲が高まり、全体の前でクイズを紹介したいという児童の姿が見られた。
- 友だちの発表や教員のデモンストレーションを見る姿勢が素晴らしかった。
- 未習の単語も意欲的に用い、またすすんで知ろうとする姿勢が見られた。

【講師の佐藤先生より】

クイズをもっと出したいという児童が数多く見られたように、児童が意欲的に学習し、「クイズを出したり、答えたりする」という本時のめあてが達成されていた。また、国語辞典の調べ方を3年生で学習することやローマ字を学ぶことを踏まえた上でも、英和辞典を3年生で学習に取り入れることは非常に有効である。

Anything else? Watch us. Demonstration(Activity) time! など短い英語を積極的に使って指示を出しながら授業を進めていくよう心掛けるとよい。また、児童が自然と文字文化としての英語を学ぶことができるので、英語を文字として目にする機会を増やすために、歌詞や会話例などの英語をより積極的に提示した方がよい。

様々なご指導をいただきました。今回の研究授業を生かして、より一層、授業力向上に努めていきます。



EGOTAN